

学校だより



1月は、行く(去ぬる・往ぬる)。2月は、逃げる。

あっという間に1月が終わり、2月を迎えました。

2月4日は「立春」です。暦の上では春になりますが、まだまだ寒さが厳しく、体感的にも視覚的にも春を感じるようになるには、もう少し時間がかかりそうです。また、「備前平野に春を呼ぶ」と言われる「西大寺裸祭り」や東大寺二月堂の「お水取り」などの春を待ち望む各地の行事は、今年も新型コロナウイルスの影響で中止や内容の変更を余儀なくされたようです。新型コロナウイルスのオミクロン株の感染が爆発的に拡大し、大変心配な状況になっていますが、学校や家庭でできることは感染防止対策の徹底しかありません。感染の収束を祈りながら、頑張っていきましょう。



ところで、春に咲く球根は、寒さの中でも地中で根を張っていきます。花を咲かせるためには、しっかり張った根がとても大事なのです。学校では、残りの3学期を次学年で飛躍するための準備期間と考え、春の開花に向けて大切なエネルギーを蓄えられるよう学習や生活の指導を行っていきます。

学校のきまりを守る

学校生活では、金子みすゞさんの詩に「みんな違って みんないい」とあるように、それぞれの個性や持ち味を發揮することが大切な場面が多くあります。しかし一方で、集団生活には様々なきまりがあり、「みんな一緒が みんないい」場面もあります。何のためにそのきまりがあるのかを適宜考えさせたり、あるきまりを週目標に掲げて重点的に意識付けをさせたりしています。学校教育として、今後もいろいろなきまりが守れるよう指導してまいります。家庭教育の躰としてもお子様の実態に合わせてぜひ指導や助言をお願いします。



【 参観日 】

1月19日(水)の参観日には、ご多用の中を多数の保護者の皆様に来校していただき、また、検温や消毒、ソーシャルディスタンスにもご協力いただきありがとうございました。お子様の学習の様子や担任の指導、3学期の目標や各種の作品などをしっかりご覧になられたことと思います。

午後からは、学校保健委員会、来年度の役員選出会にPTA幹事会があり、関係の保護者の方には大変忙しい一日だったと思いますが、全て滞りなく終えることができました。ご協力に感謝申し上げます。

本年度最後の参観日は、学習発表会という形で2月18日(金)に実施を予定していましたが、岡山県の新型コロナウイルスの急激な感染拡大と「まん延防止等重点措置」の期間に当たるため中止させていただきます。ご了承ください。



【 わくわく応援隊の皆様へ感謝 】

学校教育のパートナーとしての役割を担うコミュニティ・スクールが、本校では3年前から始まり、「鴨西わくわく応援隊」と称して様々な取組や活動が行われてきました。今では組織が拡大し、取組や活動も発展・充実してきました。多くの地域や保護者の皆様が来校してくださり、子どものため学校のために様々な形でお力を貸してくださったお陰で、子どもたちの学習態度や生活態度が大変良くなり、優しく思いやりのある子どもが増え、環境面も見違えるほどきれいになりました。感謝の気持ちでいっぱいです。応援隊の皆様のご活躍は、市内だけでなく県内にも知られるところとなり、いろいろな方から称賛の声が聞こえてきます。うれしい限りです。



主な取組や活動

- 学 習…九九の聞き取り、裁縫・ミシン学習時の補助、本の読み聞かせ、体験農園での活動時の指導、八幡神社の学習時の講師、阿部山の学習時の講師、桃づくり学習時の講師
- 環 境…敷地内の木のせん定、草刈り、草取り、落ち葉掃き、溝掃除、学校園(わくわく花畑)の耕し、学校園の畝づくり、ヒマワリやチューリップを児童が植える時の世話、生け花、ドアの建付けの調整、す板を活用したベンチ作り、体育館の掃除、砂場の整備
- 生 活…登下校の見守り、挨拶運動、学習や生活の様子への参観
- その他…敬老の手紙の封入、ヒマワリの種の袋詰め、行事の準備や片付け